

超絶技巧の音のあやとり

町並み月夜コンサート10周年記念

カクランツク笑 SHOW

5月21日(土) PM6:00(5:30 開場)

美濃市文化会館

「あらずじ!」はない。「あらずてき!」でいい。そこにあるのは一瞬にして消え失せてしまう音のあやとり、言葉のあやとり。素材はあのクラシック! 悪戦苦闘の教養と娯楽のよりあわせ。寄席もどきのマクラを音でかまし、笑いの波紋によって演目はその場で決めたい。消えた音のあとに残る二人、それがドラマと言えようか……。何が起こるかわからない、ハラハラ…ドキドキ…ギリギリ…スレスレの世界。痛快・爆笑そして涙ありの大パフォーマンスと小粋なエスプリは、見もの聴きものいっぱい!!

プログラム

(一部)

♪ オペラティック自己紹介

♪ 日本の四季の歌メドレー

----- 休憩 -----

(二部)

♪ 美濃少年少女合唱団

♪ 夕日をおいかけて

♪ 君をのせて

♪ 美濃市内から寄せられた子どもさんの時による歌の
“新作初演歌発表”のコーナー!

♪ いつもなかよし

♪ 友だち

♪ 二人のパフォーマンス

♪ おぼろ月夜



ソプラノ

亀山 勝子

作曲・ピアノ

亀山 法男

おぼろ月夜

一 菜の花畑に

入日うすれ

見わたす山のは

かすみ深し

春風そよふく

空を見れば

夕月かかりて

においあわし

二 里わのほかげも

森の色も

田中の小道を

たどる人も

かわずの鳴く音も

かねの音も

さながらかすめる

おぼろ月夜